



**SHIKOKU SEIYO GEOPARK 四国西予ジオパーク**

大地の恵みを学び、楽しむ場所。それがジオパークです。四国西予ジオパークでは、日本列島のルーツを考える上で非常に重要な「隆起山脈」とよばれる大規模な山脈、中生代、新生代などの様々な地層、岩石を多量に産出しています。また、海抜0mから1,400mの標高の中に多様な地形が存在し、その中で育まれた自然に驚かされることとなります。四国西予ジオパークにぜひ遊びに来てください。四国西予ジオパークのホームページもぜひご覧ください。

**宇和海沿岸の段畑と農漁村景観①**  
 段畑の段畑は主に石灰石の石積みで出来ており、農産物や観光客の目撃の絶好スポットです。海苔の栽培には近代に養蚕が盛んだった頃の旧宅業養蚕室のオリや養蚕や、専用畜舎の養蚕小屋なども残っており、国の重要文化的景観に指定されています。

**わらぐろ②**  
 「わらぐろ」は稲わらを乾燥貯蔵するために円盤状に積み上げたもので、農業の機械化等より一時期みられなくなりましたが、現在は農村の原風景を後に残すため、地元の方々の手で維持作られています。立ちこめる朝霧との幻想的な景観は、宇和島の風物詩の一つです。

**大野ヶ原③**  
 日本三大カキの産地の一つで、年平均気温は札幌並の場所です。最も高所にある「源氏ヶ敷」では大野ヶ原の風を一望でき、最大の大規模な吹き抜ける風を全身で感じられます。

**どっこん**  
 四国のみならず、日本全国の観光客に人気の「どっこん」水筒が、宇和島の風景の一部として、観光客の心を癒やしています。

**WOW STATION わお!マップ**

わお!マップは高速道路SA わお!ステーションで  
 わお!マップ 西日本版 わお!マップ 中日本版 わお!マップ 東日本版

おでかけ前に必ずチェック、目的地の情報を最新! わお!マップ Take Free

海老名SA 談合坂SA 岡崎SA 宝塚北SA 四国SA  
 東名高速道路 中央自動車道 新東名高速道路 新名神高速道路 高松自動車道  
 名神SA下瀬 西名SA下瀬 新東名SA瀬田 新名神SA瀬田 高松SA下瀬



**クロスアップ 西予市**

**大崎鼻公園⑦** 宇和海にのびる大崎鼻公園は、約1.2kmの遊歩道があり、眺望が素晴らしい。また、大崎鼻の原生林は、約1,000年を誇る大崎鼻の原生林は、約1.2kmの遊歩道があり、眺望が素晴らしい。

**乙亥会館⑧** 西予市の歴史を伝える乙亥会館は、約1,000年を誇る大崎鼻の原生林は、約1.2kmの遊歩道があり、眺望が素晴らしい。

**災害伝承展示室 (乙亥会館内)⑨** 西予市の過去の災害の歴史から平成30年7月豪雨災害の状況、そして復興の歩みや防災に関する情報で展示しています。VRやAR体験も行うことができます。展示室には、災害に関する情報が満載です。

**茶堂④** 野村地区や城川地区の道沿いにある茶堂は三方が開放され、一方に仏壇やお地蔵様が祀られています。元々は、古墳の上から宇和島を一望でき、やがて古墳の上から宇和島を一望できることになりました。1978年に国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に指定されています。

**笠置峠古墳⑤** 4世紀前後に作られた西南四国最古の前方後円墳で、須賀の山並みが、観音様が仰向けに寝ているように見えることから「寝観音」と呼ばれています。観音様の顔に当たる部分に銅鏡が埋め込まれています。一部の石は、古墳の上から宇和島を一望できることになりました。1978年に国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に指定されています。

**寝観音⑥** 須賀の山並みが、観音様が仰向けに寝ているように見えることから「寝観音」と呼ばれています。観音様の顔に当たる部分に銅鏡が埋め込まれています。一部の石は、古墳の上から宇和島を一望できることになりました。1978年に国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に指定されています。

四国西予ジオパーク推進協議会 <https://seiyo-geo.jp/>